



△協定書を取り交わした甲斐町長と(株)フォーバルの中島将典社長

ESG推進で地域づくりを支援 (株)フォーバルと包括連携協定を締結

1月16日（金）町役場で、本町と(株)フォーバルとの包括連携協定の締結式が開催され、甲斐町長と同社の中島将典社長が協定書を取り交わしました。

本協定は、環境、社会貢献、企業統治の頭文字をとった「ESG」を推進し、持続可能な社会の実現を目指すもの。今後、町内の中小企業の経営支援や教育の推進による人材育成などの取り組みを予定しています。



△日本代表選手からドッヂボールのコツを学ぶまつやま塾の児童たち

日本代表選手と試合に挑戦 乙女小まつやま塾でドッヂボール教室

12月12日（金）、乙女小放課後子ども教室「まつやま塾」で、ドッヂボール教室が開催されました。同教室は、住友生命が全国の放課後活動団体を対象に開催するプロジェクトの一環。児童たちは、講師の日本代表の吉田隼也監督、中村光一選手、森口真衣選手からボールの投げ方や体の動かし方のアドバイスを受けたあと、試合形式での対戦を楽しみました。



△人権についての発表を行う甲佐高校の生徒

差別のない社会を目指して 令和7年度甲佐町「人権週間」

12月4日（木）から10日（水）にかけて、令和7年度甲佐町「人権週間」が実施され、同13日（土）に町生涯学習センター・ホールで第43回甲佐町人権週間町民集会が開催されました。同集会では、(有)マリオネット代表取締役の村上奈美さんによるSNSにおける人権について考える講演会や町内の児童・生徒による人権作文などの発表が行われました。



△甲斐大会会長から特賞のクロスバイクを受け取った中村さん（右）

10マイルクイズ当選者発表 特賞は中村羽希さん（岩下一区）

12月7日（日）に開催された、第50回熊本甲佐10マイル公認ロードレース記念大会で実施された「甲佐10マイルクイズ」の抽選が行われ、特賞や10マイル賞などの各賞の76人が決定しました。348人が応募し、正解者は333人。特賞に当選した中村羽希さん（岩下一区）には、甲斐高士大会会長からクロスバイクが贈呈されました。

町への寄附企業に感謝状 企業版ふるさと納税制度

企業版ふるさと納税制度を活用し、本町へ寄附いただいた有限会社技術開発測量社（熊本市・安永誠代表取締役）と株式会社三和（益城町・屈岡亨代表取締役）に町から感謝状が贈られました。

企業版ふるさと納税制度は、人口減少や地域経済の衰退に悩む地方創生を後押しする目的で作られた制度。本町もこれまでに数多くの企業から寄附をいただき、地方創生の取り組みに活用させていただいている。

今回、寄附をいただいた有限会社技術開発測量社は、測量全般、土木設計などを主に行う企業。1月14日（水）町役場で、甲斐高士町長から感謝状を受け取った安永代表取締役は、「甲佐町の発展に役立ててもらえば。応援しています」とあいさつされました。

株式会社三和は、建築工事を主に行う企業。同日、甲斐高士町長から感謝状を受け取った屈岡代表取締役は、「甲佐町のために使っていただければ幸いです」とあいさつされました。



▲甲斐町長から感謝状を受け取った安永誠代表取締役（写真左）



▲甲斐町長から感謝状を受け取った屈岡亨代表取締役（写真左）



▲自身の経験を踏まえ自分らしく生きる大切さを来場者に伝える木山さん

人生を楽しく生きるために 令和7年度「甲佐町人権教育講演会」

1月18日（日）町生涯学習センターで、人権教育講演会が開催されました。講師の歌手・木山裕策さんが「今、歌を通して伝えたいこと～一人ひとりの生命の輝きを見つめて～」と題して講演。がん発症をきっかけに一度きりの人生を前向きに生きていく選択をした経験を話し、講演後は、ヒット曲の「home」など6曲を披露するミニコンサートも行われました。



▲マイコンカーラリー全国大会に出場した田上紘太郎さん（写真左）

高校生が技術の頂上決戦へ 田上紘太郎さんが全国大会に出場

1月10日（土）、11日（日）に北海道で開催された「ジャパンマイコンカーラリー2026全国大会」に、田上紘太郎さん（御船高2年・浅井区）が出場しました。同大会は、選手自身が製作したマイコンカーで、規定コースの競技タイムを競うもの。田上さんは、昨年11月に佐賀県で開催された九州大会で入賞し、全国への切符を獲得。九州地区代表として出場しました。